

生涯学習社会づくりのためのアンケート（事業所用）

廿日市市では、今日のデジタル社会の進展や少子高齢化、地域・家庭におけるつながりの希薄化などの社会環境の変化に伴い、令和5年度及び令和6年度において、本市における生涯学習及び社会教育が担うべき役割や政策的位置付けに関する推進方針を策定する予定です。

みなさまの日頃の取組や地域での活動の現状、今後のニーズなどを把握するためのアンケートを実施し、今後の廿日市市の生涯学習・社会教育の施策に役立てるための資料とします。

このアンケートは、企業紹介ガイドブック掲載予定事業者を対象に実施します。回答内容は統計的に処理し、調査の目的以外には一切使用しません。

ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月
廿日市市教育委員会

回答にあたってのお願い

1. アンケートは、代表者または担当者が回答してください。
2. 回答は、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
3. 「その他」など、選択肢に（ ）がついているものを選んだ場合は、（ ）の中にその内容を具体的に記入してください。
4. 設問によっては、特定の方だけに回答していただくものがありますので、説明に従って記入してください。
5. アンケート回収後、個別に聞き取りをお願いする場合があります。

〔パソコン等で回答する場合〕

右の二次元コードを読み取り、回答フォームにアクセスして、スマートフォンやパソコンで入力してください。

〔用紙で回答する場合〕

回答したアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。

回答締切 11月20日(月)まで

調査について、分からないことがありましたら、下記までお問合せください。

【問い合わせ先】 廿日市市教育委員会 生涯学習課（市役所4階）

電話 0829-30-9203



リスキリングの取組について

※リスキリング

技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために、新しい知識やスキルを学ぶこと。
新たな分野や職務にて新しいスキルを習得すること。

問 1 事業所としてリスキリングに取り組んでいますか。

- 1 現在取り組んでいる
- 2 今後取り組みたい
- 3 取り組む予定はない [→問 4 へ]

[* 問 1 で取り組んでいる・今後取り組みたいと回答した方にお聞きします]

問 2 リスキリングの内容をおきかせください。

[* 問 1 で取り組んでいる・今後取り組みたいと回答した方にお聞きします]

問 3 リスキリングに取り組む理由をおきかせください。

従業員の学びの支援について

問 4 職務上の研修以外で、従業員の学習や地域貢献活動に対してサポートを行っていますか。

- 1 現在行っている [→問 5 へ]
- 2 今後行いたい [→問 6 へ]
- 3 行う予定はない [→問 6 へ]

[* 問4で現在行っていると回答した方にお聞きします]

問5 どのようなサポートを行っていますか。 (複数回答可)

- 1 休暇が取りやすいように配慮している
- 2 ボランティア休暇制度がある
- 3 副業を許可している
- 4 地域活動やボランティア活動に対する情報提供を行っている
- 5 学習費用を助成している
- 6 上司から声掛けをしている
- 7 その他

地域貢献について

問6 何らかの市民や地域への貢献活動をしていますか。 (複数回答可)

- 1 市民を対象とした見学・体験会
- 2 学校での出前授業
- 3 出前講座
- 4 清掃活動
- 5 行事やイベントへの協賛品提供
- 6 行事やイベントへの従業員の派遣
- 7 災害時の物資提供・避難所等支援
- 8 託児所の従業員以外への開放
- 9 高齢者や子どもの見守り
- 10 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）への参加
- 11 その他

12 特にしていない [→問8へ]

[* 何らかの市民や地域への貢献活動を行っている方にお聞きします]

問7 地域貢献活動に取り組む理由をおきかせください。

[* 問6で特にしていないと回答した方にお聞きします]

問8 これから、地域貢献活動に取り組みたいです thinks か。

- 1 できるだけ早い時期に取り組みたい
- 2 将来的に取り組みたい
- 3 取り組みたいと思わない
- 4 その他 ()

市が重点的に取り組むこと

問9 社会人の学び直しや生涯にわたって行う学習をより充実させるために、行政がどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。 (複数回答可)

- 1 自由に使える学習スペースを増やす
- 2 市民のニーズや年代に応じた学習機会を増やす
- 3 学習を支援したり、相談できるコーディネーターを配置する
- 4 講座の数を増やしたり時間帯を工夫する
- 5 講座の種類・分野を増やす
- 6 講座の受講場所を増やす
- 7 オンラインやオンデマンドでの学習機会を増やす
- 8 短時間や気軽に学べる講座や教室を増やす
- 9 講座や教室の情報を受け取りやすくする
- 10 民間企業と連携した学習機会を増やす
- 11 大学と連携した学習機会を増やす
- 12 学習成果を生かす場を情報提供する
- 13 学習成果を生かす場を増やす
- 14 講師や指導者を育成する
- 15 プロや著名な講師を招聘する
- 16 市民センターや図書館などを使いやすくする
- 17 市民センターなど施設の利用手続きを簡素化・オンライン化する
- 18 学習費用を助成する
- 19 学びたい人同士が交流できる場を増やす
- 20 その他 ()
- 21 特にない

問 10 従業員の学びの支援や地域・社会貢献活動について今後取り組みたい活動
や必要な支援などご自由にお書きください。

事業所名 _____

部署・担当者 _____ 電話番号 _____

※回答したくない場合は、空欄で提出してください。

以上で設問は終了です。ご協力ありがとうございました。